

# せいぶ館通信

第47号 / 2015年(平成27年)10月 / 発行:合気道 神戸 せいぶ館 編集・文責: 林 佑樹  
館長: 中尾眞吾 道場長: 濱崎正司 〒650-0011神戸市中央区下山手通8-20-17 えぬビル3F白蘆林内 Tel (078) 382-1659

## クロアチアよりお客さん 子供クラスに参加！！



### ストックトン・愛以

クロアチアのひととれんしゅうをしました。じゅうわでたくさんなげとばしました。またきてほしいです。



### 井出 惺悟

ぼくは、クロアチアの人とけいこをしたのは、はじめてでした。だから、ちゃんとみんなのできるかふ安でした。でも、クロアチアのみなさんが、やさしく、上手に、みぶり、手ぶりをつけてやって下さったので、安心してぶじ終えることができました。

いつもの合気道子供クラスとはちがって、足さばき、大人をたおそうなどのコーナーがあり、楽しくなりました。また、しっこう一分間おにごっこでは、たくさんの方がやって下さったので、タッチされそうだったり、タッチされたりと、楽しいことがたくさんありました。なので、はりきってできました。

この会で、たとえ、日本語がはっきりしていなくても、クロアチアの言葉が話せなくても、みんな合気道でつながっているし、うまい、へたはかんけいなく、みんなで、たのしく遊べるのが一番ということを習いました。



## 長谷川 聡

ぼくは、いつも通り何も知らないで、合気道にいきました。道場に入ると、見たことのない外国人の背の高い人たちが、道着を着て、すわっていたので、とてもびっくりしました。

このままみんなでけい古をするのかなと、すこし不安だったけど、先生が、クロアチアの人たちとおしえてくれて、その人たちは、みんなにこにこしていて、安心しました。

けい古が始まって、ぼくは、その中の一人の男の人と組んだけど、びっくりするくらいせがなくて、見上げるくらいでおどろきました。いつも通りのけい古だったけど、いつも以上に明るいふんいきで、わくわくしました。言葉は通じなかったけど、いっしょにけい古が出来て、不思議な感じでした。

とてもたのしかったから、けい古が終わってから、もうクロアチアの人たちとけい古が出来ないと思うと、とてもさびしく思いました。またいつか、いっしょにけい古ができるといいなと思いました。

もらったからクロアチアの人とわかりました。それでクロアチアのことをしらべてみました。いい国でした。すみたくなりました。またいっしょに練習したいです。



## 湯川 智仁

ぼくは、この前のけいこでたくさんの人や外国人が来ていました。

ぼくは、外国人は日本に来てから合気道の練習をしているのにすごくうまくてわざもすごくじょうずでびっくりしました。

外国人とけいこをするきかいはあまりなかったので楽しかったです。

子ども一人につき大人が一人だったので自分のだめな部ぶんをおしえてくれたのでよかったです。



## 倉知 莉玖

先週の子どもクラスの稽古は、クロアチアから来たという人達と一緒にでした。

最初は背がすごく高くて、強そうに見えて緊張したけど、ぼくのペースに合わせて技をかけてくれたので、とてもやりやすかったです。家に帰って、クロアチアを地球儀で調べてみたら、人口は四百万人くらいしかないということが分かりました。

そんなに小さなヨーロッパの国にも、合気道を

## 田中 あつし

クロアチアから来てくれてありがとうございます。やさしくおしえてくれてありがとうございます。楽しかったです。さいしょ、どこの国かわからなかったです。だけどえんどう先生におしえて

やっている人達がいて、日本に来てくれるんだと思って嬉しかったです。けいこはすごく楽しかったので、また一緒にしたいです。

達とけいこができて、すごくよかったです。

## 高本 力毅

前、クロアチアの人達とけいこをしました。クロアチアという国は、きいた事もなかったし、知らなかったの、知らない国の人とけいこができて、いろいろおしえてくれたり、クロアチアという国があるんだと勉強にもなりました。

あと、二人ペアでけいこする時、ぼくがすわったままの時に、クロアチアの人が「やろう」って言うてくれたり、クロアチアの人もおれた時の体の形とか、どうしたらたおせるかや、ポイントをしっかりおしえてくれたので、うれしかったです、こんな機会はあるまいないので、クロアチアの人



## 平成27年秋 昇段・昇級 おめでとうございます!

|     |             |
|-----|-------------|
| 初段  | 毛利小枝子       |
| 1 級 | 山北千穂 井上雄太   |
| 2 級 | 水國一志 中村俊介   |
| 3 級 | Jullian 岩崎伸 |
| 4 級 | 木村理恵子 濱本達   |
| 5 級 | 康陸          |

### 子供クラス

|     |      |
|-----|------|
| 6 級 | 宮木望睦 |
| 7 級 | 小屋涼香 |

### せいぶ館 土用稽古完遂者

内田・鳴嶋・園田・吉岡・江口・岡本・亀井・中尾・丹後・岩佐・尾畑・小嶋

以上12名

## 《昇段・昇級感想文》

## 初段を頂いて

毛利小枝子／初段

この度、初段を頂くことが出来ました。大変嬉しいです。

ご指導頂く先生方、また一緒に稽古をしてくださる先輩方、皆様方に改めてお礼を申し上げます。

当日、受けを取ってくださったフレッシュマンさん 有り難うございました。

「体が小さくても出来ますか？」とお尋ねし、入門しました。週1回、レディースから始めて、慣れるに従い稽古量を増やしていきました。今、週3回通っています。

段受けは、今迄になく凄いプレッシャーが掛かりました。不安で不安で、出来ないことばかりを考えてしまいました。そんな時、先輩から「自分を追い込まぬこと…」と、温かいアドバイスを頂きました。

正直 審査は嫌です。でも、自分の稽古の成果発表だと発想転換。また、何となく解らぬまま、出来ぬままで済ませていた技・動きを、稽古後の稽古で教えて頂き、少し身に付いたのではと感じています。

審査を受けて良かったです。

地震や台風などの自然災害で大変な思いをしてらっしゃる方が多いなか、普段通りに暮らせることに感謝し、気力・体力充実させて合気道を続けようと思います。

これからも宜しくお願い致します。

## ご報告

山北千穂／1級

この度は一級に昇級させていただきありがとうございました。日々の稽古で丁寧にご指導していただいた皆様、ありがとうございました。下手な腰投げにも付き合ってください、本当にありがとうございました。これからも次の初段

に向けて頑張りますので、よろしくお願いします。

…と、意気込みは充分なんです。…そして、この場をお借りして報告もどうなのかと思うところもあるのですが、しかし、一緒に汗を流して稽古をしてくださっている皆様に何も言わないのも申し訳ないので、私事ですがご報告させていただきます…。第二子を妊娠している事がわかりました。

嬉しい事なのですが、一級をいただいた直後だし、つわりは襲ってくるので、かなり複雑な気分です…。また一年は稽古をお休みしなければいけないという現実。…複雑です。稽古したい。

現実を受け入れ安静にしています。また、ひょっこり復活させていただきます。審査後の結果発表のときに、これから注意してすべきことを指摘していただきました。一年ほど温めることとなりますが、忘れないように胸に刻みたいと思います。最後に「黒帯が見えてきました」と言っていました。ゾクゾクしました。審査という特別な場に、また自分が立てる日が来るまで、これからも皆様のご指導をよろしくお願いします。

『20代に区切りをつけて(今年、30になりました。)』

## 一級

井上雄太／1級

この度は一級の審査に合格させて頂き、有難うございました。

今回の審査は、これまでと違い、自身の日頃の稽古に自信が無い中でしたが、20代の一つの区切りとしてあえてチャレンジしようと、元旦に決めた目標の一つでしたので、あえて申込みさせて頂きました。ご指導頂いた方々にはご迷惑をかけ、大変失礼しました。

本番はやはり自信不足からくる不安のためかあがってしまい、ご厚意でギリギリ合格させて頂きました……

ところで、私は合気道の稽古が終わった後の心身が爽やかになる感覚が好きで、仕事の気分転換に大きく貢献してくれていたのですが、最近の稽古ではそれが感じられなくなっていました。

"仕事が変わり、以前よりプレッシャーが増えたからか?"

"気持ち(気)が出ていない間違っただけ稽古をしているからか?"

"体力が落ちたからか?"

など、いろいろ原因になりそうなことを考えたり、教本を使って探したりしましたが、原因がずっと分かりませんでした。しかし、審査後に頂いた「"相手"が流れをつくる」のご教示を頂き、ふと思い出し、下記のことを気付くことが出来ました。

それは、稽古に自信が無くなる以前は、相手の力、動きを感じられて、とても楽しく稽古できていたのが、いつの間にか、相手がいない自己中心的な自分だけの技になり、それがキツイ(楽しくない)稽古になっていたこと。(楽しい、気持ちのいい稽古は相手があって初めてできるものであること)

また、"武道(伝統的なもの)=高い権威があって尊重しないとイケないもの"という見方と、"続けている合気道を仕事に生活に絶対に役立てたい!"という思いが、実は身体力のみと同様に考えに力が入ってしまい(固定観念?)、これまで有段者の演武されている姿、平日や休日に楽しんで稽古されている姿がこれまでよく見えていなかったこと。(最近ですが、役立てようと思わなくても仕事に活かしていたと思うことが何度ありました。)

以上の反省から、今後は(白黒の古武術)バーチャルな合気道ではなく、常に稽古相手(仲間)がいる本物の(現代武道)合気道を稽古し、気持ちいい稽古を相手と共に積み重ねていきたいと思います。

最後になりましたが、せいぶ館及び明石道場のみなさま、今後ともご教示ご指導の程、よろしくお願い致します。

また、審査前日に稽古させて頂いたYさんと、当日受けに選んで頂いたNさん、受けに出て頂いた有段者の方、本当に有難うございました。

## イメージしていた初段の自分

中村俊介／2級

皆様こんにちは。この度2級に昇級しました中村俊介です。この文章が皆様の目に触れる頃には、寒い季節になっていると思います。いつもお世話になっております。

次は1級その次は初段となり黒帯の節目を迎える為、この2級にて黒帯になった時の為の準備をしていく事を考えています。みっともない黒帯になりたくないし、ありたくないからです。

20歳で合気道を始めてから4年ほど経ちます。私は合気道を始めた時、

「自分が黒帯になればこれくらい素敵で立派で格好良くなっているだろうな。」

というイメージがあって合気道を始めた事を覚えています。

他の方から私がどう見えているのかは分かりませんが、主観的にはそのイメージから程遠い地点にいる今の自分を感じています。今の自分は全然ダメです。

「2級になる頃にはもっともっと格好良い自分になっているはずだったのに」

とさえ感じていますし、思っています。

どうすれば「合気道を始めた頃にイメージしていた袴を履いている初段の自分」になれるのか今の自分には分かりません。

でも毎日をきちんと生活して、稽古も重ねて、頭も使って、効率良く、「合気道を始めた時に思い描いていた自分の姿」に向かっていく気持ちだけは最低限持ち続けて2級のうちに準備をしようと思っています。

ちなみに、私は格好良い黒帯になる為の準備は道場での合気道の稽古も大切ですが、それよりも日々の暮らしの方が時間的にも長いですし大切だと思います。

とりあえず卒業して働きます。

## 二級昇級

水國一志／2級

審査会に参加し、二級に昇級したことを大変、喜ばしく思っております。

前回、審査に落ちた際は、体調も悪く技を間違えるなど、不甲斐なく思いしっかり練習して今回に挑みました。

しかし、また二教で注意され勉強不足だと、痛感して反省しております。

今後、昇級や昇段していくために先生方のご指導を仰ぎ皆様からのアドバイスを取り入れながら日々努力し、合気道に精進してまいります。

最後にとても感銘を受け心に刻んだ言葉をもって締めいたします。

“好きに生きるということはやりたい放題、自分勝手に生きるのではなく自分の目標に向かって努力して生きることである”

### *a seed*

ジュリアン・ペクル／3級

This is the third review I presented to the dojo. An examination whatsoever and whatever its level, it is always an important moment in life. This is a challenge, a way to validate learning honestly face to face with the reality. Validate is get up a level and is as the down an another. So I will continue with determination to learn and learn again and again.

Sensei thank you to all for their patience and enthusiasm to transmit a so exciting aikido.

Thank you to all practitioners who thanks to their sensitivity and generosity mean that the practice is a real pleasure.

The road of aikido is long but it is worth borrowed

今回は私にとって三度目の審査でした。審査というのは、どのような種別やレベルであっても人生にとって重要な瞬間です。どれだけ真剣に稽古してきたか、現実として向き合い、確認する試練です。これは山あり谷ありですので、私は何度も繰り返し学び続ける覚悟を持って稽古に励みます。

先生方の忍耐と、エキサイティングな合気道を伝えようとする熱心な姿勢に感謝します。

また、稽古の仲間たちの思いやりと寛大さに感謝します。稽古が本当に楽しいです。

合気道の道のりは長い。でも背負う価値がある。

## 三級昇級

岩崎伸／3級

今回、三級昇級させて頂きありがとうございます御座いました。

試験後の講評では、足運びが全くできていない、相手を動かしておらず自分だけが動いているとのこと指摘を受けました。

厳しい評価をいただくと落ち込む気持ちもありますが、まだまだ上手になれると前向きに考え、これからは、ご指摘頂いた内容を意識して稽古していきます。

日々の生活もそうですが、「相手に合わせ、自分で動く」のは、当たり前のことのようでとても難しいと再認識することができました。

最後になりましたが、皆様今後も稽古よろしくお願いいたします。

## 審査を終えて

木村理恵子／4級

4級に昇級させていただきありがとうございます。

今回は稽古数も少なく、前回よりも緊張しましたが、「落ち着けば大丈夫」と品川先生からアドバイスを頂き、とにかく落ち着くよう心掛けました。

さて、せいぶ館にお世話になって一年が経ちました。自分ではイマイチそういう実感はないのですが、家族からも「前より元気になった」と言われ、気付かない所で変化があるのかなと思っております。

次回3月も受けるかどうかは現在検討中です。

「人生何があるかわからない。時間があるときにやりたいことはやっておかないと・・・。合気道もできるうちに稽古して、昇級しておこう。」と思いつつも、今回稽古不足を感じ、余裕を持って審査に挑めなかったからです。余裕を持って人生過ごしたいと思いつつも、そういうわけにはいかないのが現実です。そういう現実の中、どうやって折り合いをつけていくかが今後の課題だと思いました。

## 再出発

濱本達／4級

この度は、4級に昇級させていただきありがとうございます。しかし、審査後の講評でもわか

りますように、なんともかなり恥ずかしい昇級になってしまいました。穴でもあればちょっと入りたいくらいのものでした。今回の審査講評を自分の糧とし、稽古を重ねてできていなかったところや苦手なところなどを克服し、少しでも上達するべく努力していきたいと思います。

最後になりましたが、いつも丁寧にご指導くださった先生方および諸先輩方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

## ありがとう ^ ^

康 陸／5級

諸先生、諸先輩、仲間たち、本当にありがとうございました。

今年の四月から始めた私、完全にゼロでこの道場にきました。皆さんに出会って、一番基礎的なところから丁寧に教えてもらいました。稽古しながら、合気道についていろいろなマナーも少しずつ学びました。すごく楽しかった、上手になりたい気持ちも増えました。合気道を初めて良かった。

5級をいただき、ありがとうございました。これからも、よろしくお願い致します。

## 合気道をして五年目

宮木望睦／5級

僕は合気道をして五年目になりますが、今年の昇級試験をふり返ってみると、いつもの試験とは違う点が、たくさんあったと思います。

一つ目は、中学受験です。塾との両立が、最初のころは何ともありませんでしたが、受験の半年ほど前になると合気道がある日にも塾が入ってくるようになり、受験の直前では合気道に月に一回いけるかどうか程度で、練習回数が少なすぎて試験が受けれないのではとも思いました。しかし、どうにか受けることができ、よかったです。

二つ目は、試験の一週間前に入った、小学校の同窓会です。これが見事に合気道の練習日と重なってしまったので、その一週前に試験と同じように練習したのですが、その週にも、練習日とは重なりませんでしたが、家族旅行が入って試験がどうなるのか、全くわかりませんでした。

三つ目は、試験当日のことなのですが、今年の試験は塩田君と小屋君は受けないため、試験の相手が子どもクラスの人ではないということです。しかし、その相手の方も優しそうな方でとても受けやすかったです。

そんなこんなで、どうなるかわからないような試験を受け、それでも「六級に進級」を聞けたときには、とてもほっとしました。

今年の試験はいつもと違う点がたくさんありましたが、無事に進級することができ、よかったです。

## 昇級試験を受けて

小屋涼香／6級

私は試験に合格しましたが、うまかったところも下手だったところもあったと思います。

まず上手だったところは、受け身です。私の受け身は音がでなかったと思います。きっといつもより手に集中したからでしょう。いつものけいこならバンバン音がでてしまいます。今度からはもっと気をつけようと思っています。下手だった所は、四方投げです。4回目にまちがいに気づいた時以外はたぶんまちがえたと思います。けいこの時にも、注意されて気をつけていたのですがやはり反対の足になれてしまったので、できなかったのだと思います。

上手なところも下手なところも、少しでもうまくなれたらいいと思います。

# 『マックスのアンケート結果報告』

昇級・昇段された方、おめでとうございます。これからも一緒に楽しい稽古をしましょう。

せいぶ館の皆様に私のアンケートにご協力いただき、心から厚く感謝を申し上げます。短くアンケートの結果を紹介させていただきます。

回答者は58人で、この中42人が「武道憲章」をご存知です。31人が「武道憲章」を読んだことがあります。「武道憲章」に書いてある『日本人の人格形成に少なからざる役割を果たしている』には、大分の回答者がやや同意しているようです。

そして、合気道では試合がないことについて質問がいくつかありました。ほとんどの人は合気道を普及させるため試合は必要だということに同意していません。試合は合気道の本質を損なうことに同意している人がかなり少なかったです。従って、せいぶ館の皆様の合気道の本質についての知識が深いと思われる。なぜかという、先輩の方々、または本部道場からいらっしゃる師範はいつも合気道は試合がないはずだとおっしゃるためです。

私にとって、外国人と合気道についての結果が一番面白かったです。回答者の中75%は、外国人が日本の武道に興味があり、武道を練習する場合、誇りに感じていると答えました。やはり、武道は日本人のアイデンティティーに大事なようです。

その上、ほとんどの回答者は外国人が合気道の本質を伝えられることに同意しました。「武道憲章」では、武道を指導したり、普及させたりする場合、『国際的視野に立つ』ことが必要だと書いてあります。調査の結果を見ると、せいぶ館では国際的視野に立つメンバーが多いと考えます。そういう意見がせいぶ館の皆様に人気があり、外国人の私はありがたいです。

これから、私はデータをもっと解析しなければなりません。とりあえず、以上の結果、結論で終わらせていただきます。何度も言いたいが、このアンケートにご協力していただき、誠にありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。

## 武道憲章

武道は、日本古来の尚武の精神に由来し、長い歴史と社会の変遷を経て、術から道に発展した伝統文化である。

かつて武道は、心技一如の教えに則り、礼を修め、技を磨き、身体を鍛え、心胆を錬る修業道・鍛錬法として洗練され発展してきた。このような武道の特性は今日に継承され、旺盛な活力と清新な気風の源泉として日本人の人格形成に少なからざる役割を果たしている。

いまや武道は、世界各国に普及し、国際的にも強い関心が寄せられている。我々は、単なる技術の修練や勝敗の結果にのみおぼれず、武道の真髄から逸脱することのないよう自省するとともに、このような日本の伝統文化を維持・発展させるよう努力しなければならない。

ここに、武道の新たな発展を期し、基本的な指針を掲げて武道憲章とする。

- (目的)第1条 武道は、武技による心身の鍛錬を通じて人格を磨き、識見を高め、有為の人物を育成することを目的とする。
- (稽古)第2条 稽古に当たっては、終始礼法を守り、基本を重視し、技術のみに偏せず、心技体を一体として修練する。
- (試合)第3条 試合や形の演武に臨んでは、平素錬磨の武道精神を発揮し、最善を尽くすとともに、勝っておごらず負けて悔まず、常に節度ある態度を堅持する。
- (道場)第4条 道場は、心身鍛錬の場であり、規律と礼儀作法を守り、静粛・清潔・安全を旨とし、厳粛な環境の維持に努める。
- (指導)第5条 指導に当たっては、常に人格の陶冶に努め、術理の研究・心身の鍛錬に励み、勝敗や技術の巧拙にとらわれることなく、師表にふさわしい態度を堅持する。
- (普及)第6条 普及に当たっては、伝統的な武道の特性を生かし、国際的視野に立って指導の充実と研究の促進を図るとともに武道の発展に努める。

昭和六十二年四月二十三日制定 日本武道協議会

# 新阜ファミリー富士山登頂記

ふじ山

におか こう太 (9才)

ふじ山にのぼるまえはドキドキしてしんぱいだったけど ついたらだんだんたのしくなってきました。さいしょのほうはふつうにのぼれたけど上に行くほどさむくなるから体もしんどくなってきましたけど ちょうじょうまでのぼれてよかったです。ちょうじょうについたら くもの上にぼくらがいてとてもきれいだったから がんばってのぼってきたんだなと思いました。

けんがみねというところに行きました。そのけんがみねはふじ山でいちばん高いところで3776メートルだってことはじめてしりました。ちょうじょうにのぼったつぎの日におりるときにしんどかったけど いえにかえってきたらとてもうれしかったです。

ふじさん

におか しょうた (7さい)

ふじさんにいってちょうじょうにのぼってうれしかった。でもつかれた。9ごうめから10ごうめがしんどかった。でもちょうじょうにいけてよかった。ちょうじょうはたかかった。10ごうめはむっちゃたかかった。しんかんせんにはじめてのったらのしかった。



## 「親子でチャレンジ 富士登山」

新阜 孝之

という題名の本を書店で見つけたのがきっかけで、今年の夏 息子二人と共に富士山の頂上まで行って来ました。富士登山を選んだ理由として①しんどい思いをして達成感が得られるもの②達成したことを子供自身が人に伝えた時、やり遂げたことの大きさが理解してもらいやすいこと、が主な目的でした。

初日、早朝4時過ぎの起床ながらも初めて乗る新幹線に二人とも上機嫌。静岡に到着後、バスで2時間弱のドライブを経て昼前に富士五合目に到着。高度順応のため、1時間の休憩後いよいよ登山開始することに。雲と霧のため前方も見えない状態が続くが子供達はお構いなしに楽しそうに登り続ける。普段は争いの絶えない二人がケンカをするのも忘れてあっという間に宿泊する七合目に到着。山小屋の二段ベッドに大喜びしながら就寝。

二日目、朝から快晴に恵まれる。自分達の足より下の方に雲が見えることに子供達は改めて富士山の高さを実感している様子。九合目から長男に少し疲労が出だす。休憩を多目に取りながら、朝6時半出発から約6時間かけて念願の頂上に到着する。便利な世の中で、頂上より自宅に無事登頂の電話をする。長男は母親の声に安堵したのか泣きながら会話。

山頂で宿泊し、下山する三日目の朝、子供達が軽い高山病になったようで、起床直後から嘔吐をしだす。日の出を見ながら少し下りては休むの繰り返しで、通常30分の道のりを2時間かかるスローペースで進む。九合目の山小屋でぜんざいを食べると二人とも一気に回復し、七合目辺りでは駆け足するぐいになり、そのまま無事五合目まで戻ってくることができた。

小さな子供達の富士登山が珍しいのか、登山中は子供達へ、また親である私にも沢山の方から声をかけていただきました。その言葉はどれも愛情に溢れたものばかりでした。正直、親らしいことをするためにと自己満足の部分も含めて挑んだ富士山でしたが、子供達のおかげで想像以上の喜びを与えてもらったことにただただ感謝の三日間でした。

## 有本さん追悼文集

### 『ステキだった有本さん』

副道場長六段 打越 明夫

出会ったのは20年程前、せいぶ館第二道場。同い年の67歳、何故か気の合う仲間で、一緒にいて心地いい人でした。頭が良くてフランス語を話す、べっぴん。洋服は黒い服が多く、センスがあった。私も黒い色が好きになった。酒は飲めないが、煙草が好きそう。一度、パーティに誘われたが、気が引けて断った事がある。

合気道の方は三段で、よく頑張ったと思う。少しおしゃべりだったけど、せいぶ館女性では珍しく大きな受身が上手だった。多分、私の受身をまねたのだと思う。ある時期は、一緒によく稽古をして、子供クラスの教え方の相談を受けた事がある。受身を上手になる様に関節技をしない。正座が出来る様に。

残された時間は少ないですが、枯れた合気道の枝を目指したい。見ていて下さい。

8月の暑い日曜日、道場で亡くなったと知った。その日の稽古はショックと暑さで体に力が入らず気の抜けた稽古を河村君と。

彼女は、独身と思っていた。一年前程前に病院から抜け出して道場に男性と娘さんを連れて来ていた。この人だったのかなあ、皆さんにお別れに来ていたのかな。今度会ったら聞こうと天国の道場で。何故か天国への手紙になってしまった。またね。

### 『有本さんを偲んで』

四段 玉置 恵啓

先日、有本さんが亡くなりました。

18年前、私がせいぶ館に入会した時、すでに有段者できれいな受けをとられていたのを思い出します。夜の稽古ではよく一緒になり、有本さんを追いかけるような形で稽古したものです。

街で会った時などは、連れの方が居られるにもかかわらず、ついつい長話をしていました。

有本さんとは同世代でしたので、親しくしていただいた方が、亡くなるというのは、いろんな思いが重なり、とても悲しく寂しい事です。

ご冥福をお祈りします。

### 『格好いい！』

五段 中尾 明子

20数年前、第二道場の、あった頃、ビューティフル・レディースクラスが、誕生しました。受け身の上手な、初心者の有本さんと、血圧が高く、運動せなあかんという、高木さんで、火曜日の昼1時から、スタート。

おふたり共、私より年輩。私は、まだ初段ホヤホヤ。審査の時 「そなん、なろうてへんわー。わからへん。」と、どっきり発言。稽古中には、「あっこさん、やってみて」と、自分は、腕を組んで、立って見ている。♪♪誰が生徒で先生か、皆で仲良く動いてる♪♪ そんな賑やかなクラス 楽しかったなー。

一度焼肉屋にいった事が、ありました。中尾の母も、一緒でした。何と目を見張るほどの、超ミニスカート。手足の長さが、美しく、、、。「あんた何や、その格好」と、母。「ええ歳してと、言いたいんやろ」と、有本さん。「私もやったるか」と、母。その母も二月に逝き、今あの世で、「あんた、来るのが、早すぎるんとちゃうの」「おかーはんに、引っ張られてしまうたわ」

あまりに早く、あつというまの、成行きに、姉御らしいかなと、思いつつ、淋しいせいぶ館になってしまいました。

3年程前、「結婚してん。住所変わったから 知らせとかなあかんし、、、」

病院で、何度か、ご主人にお会いし、お二人の仲睦まじい様子を、見て、とてもうれしかったです。愛する人に、看取られて、格好いい人生を、送られたんだ！！合掌

### 『有本さんを偲んで』

初段 前田 多津子

私が有本さんと親しくお付き合いさせていただくようになったのは彼女が合気道の最中に歯を強くぶつけたことから相談を受けるようになったことが始まりです。それから毎週水曜日の道場帰りはコーヒーを同じ喫茶店で飲んで合気道談義やお互いの話などいつも1時間ほど話し込むことが二人の習慣となっていました。彼女の合気道に対

する美学や素晴らしい受け身の話や私へのアドバイスなどいつもあつという間の1時間でした。

一昨年、肝臓の数値が悪くなったことが始まりでしたがその時は病気の発見はできなかったのです。昨年急に体中がかゆくなり始めたと言うので強く大病院への受診を勧めましたが、もうすでにかかり病状は進んでいました。それからは手術を受け、また再入院と彼女は再入院の際絶食が続いていましたが、このまま何も食べられないまま生きていくぐらいなら強い抗がん剤でも受け入れて、戦う方を選びたいと言っていました。彼女らしい潔い生き方だと思いました。私が彼女と急に親しくなっていたのも、たぶん彼女のその潔さにあったのだと思います。もっともっと合気道談義と一緒にしたかった。考えてみれば短い間のお付き合いではありましたが、本当に素敵でかっこよくて潔い女性であったと思います。

## 『有本さんへ』

衛藤 久美

合気道では先輩として接して下さいましたが、私にとっては人生の先輩。いつも私の話を聞いて下さり感謝しています。仕事や結婚など、自分でも何を言いたいのかはっきりしない事や、おかしな・取り留めもない話を稽古の帰りに聞いていただいたお陰で今の私が在るように感じます。堂々めぐりばかりでしたが聞いていただけることで、なんとか心のバランスが保てていたと思っています。

稽古以外では十三の居酒屋探訪。カロリンの論文(日本の食文化がテーマだったのでしょうか?)の協力という事で、明子さん、有本さん、私の四人で居酒屋の入り口から覗いて入りやすそうな店を探してウロウロ。お店の呼び込みの看板の文字をそのままカロリンが声にして読むものだから大笑いしたことが懐かしく思い出されます。

いつも清楚な有本さんの姿を心に、これからも稽古を続けたいと思っています。合掌。



ハノイにて

## 怖いなあ・・・。

中尾真吾／館長／七段

「腕を切り落とさなければならぬかもしれない」と衝撃的な、後日談。

朝稽古が終り会社へ。外回りに行く時にハンドルが思うように握れず、運転も出来ない状態になり、自宅に緊急帰宅。嫁さんと相談するも何も、医院へ直行。その医者ではどうにもならず、病院へ。「クラッシュ症候群」ということで即手術。神戸は地震があった為、その対応に慣れていたお医者さんがたまたまいたので、助かった！ 四教の痛さを極限まで辛抱していたウケと、これでもか！ とイケイケでやっつけていったトリとの、惨事です。倒壊した柱や梁が、人に長時間乗りかかり、四肢を圧迫。解放された後障害が残る・・・神戸の地震の際に多発した事故と同じです。今も彼の左手は20センチにも及ぶ縫合が消えずに、残っている。

居合道の宗家が入門後3か月、先輩と入り身投げ。カニばさみ的に投げたのか？ 私のホン隣で、プチッとかバキッとか・・・聞き慣れない、妙な音がした。13か所の骨が折れ、くるぶしも無くなっていた。それ以降、彼は武道と縁が切れた。

中学生の子の頭が、畳にめり込んだ。ウケの人が壁側に投げられた処、「人型」のまま漫画映画の様に、壁が抜けた・・・。

二教で手首を痛められて、そのままずう～～と痛いまま・・・。小手返しで手首を痛められて、そのままずう～～と痛いまま。治らない・・・。

誰もせいぶ館では、死んではいけないけれど・・・。

「せいぶ館、退会します。この際ですから聞いて下さい。〇〇さん、何であんなに痛い事ばかりするんですか。僕、初心者やし、後輩ですよ。」

ああ～～ああ・・・稽古をして、全身の細胞が大喜びしている合気道はないのかな？ 人に妬まれず、人から喜ばれる稽古は出来ないのかな？

ああ～～ああっ・・・・・・・・

2015.9.20

| これまでの行事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | これからの行事                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>5/23(土)</b> 全日本合気道演武大会(野田・佐藤・今堀・広瀬・ドアン・永山・亀井・香崎・畑中・古石・ズオン・藤井・永田・伊豆・岩佐・小嶋・濱崎・岡本・中尾)<br><b>5/30(土)～31(日)</b> 栗林師範稽古会@せいぶ館・甲南大<br><b>6/14(日)</b> 広島国際合気道会稽古会@広島大学(中尾・佐伯・明子・加藤一家・田中一家)<br><b>7/5(日)</b> 県民大会(桜井師範指導)@県武道館<br><b>7/23(木)～8/5(水)</b> 土用稽古<br><b>9/6(日)</b> 昇級昇段審査<br><b>9/11(金)～15(水)</b> ベトナム(ハノイ・HCMC)(中尾・明子・佐藤)<br><b>9/17(木)～18(金)</b> 峰岸さん&クロアチア5人<br><b>10/17(土)～18(日)</b> 鈴木指導員稽古会@せいぶ館 | <b>10/27(火)～11/10(火)</b> 山手中学校 合気道授業<br><b>11/3(火・祝)</b> 兵庫武道祭@県武道館<br><b>11/7(土)</b> 甲南大学50周年記念行事<br><b>11/22(日)</b> 関西研鑽会@ひびき道場<br><b>11/29(日)</b> 横田前道場長追悼演武会・総会・忘年会<br><b>12/13(日)</b> 大掃除<br><b>12/19(土)～20(日)</b> 遠藤先生稽古会<br><b>12/30(水)</b> 餅つき<br><br><b>1/4(月)</b> 初稽古<br><b>1/10(日)</b> 新年会 |

## 編集後記

7月より土曜日の子どものクラスを担当させて頂いております。かれこれ7年ぶりで、当時の子供たちはもう大学生なのかと感傷に浸りながら新鮮な気持ちで楽しんでおります。一方でマックスが未だ大学生だというのはどうもしっくりきません。髭のせいでしょうか。 林 佑樹

# [せいぶ館道場 入会案内]

## ■会費

- ・入会金 5000円

- ・会費 (なるべく3ヵ月分以上を前納して下さい)

※ 2014/04 改定

|              |                                                                           |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 一般           | 5000円/月 (一括払いの場合: 28000円/半年 50000円/年)                                     |
| 65歳以上        | 4000円/月                                                                   |
| 小～大学生(23歳以下) | 3000円/月                                                                   |
| ビクター料金 ※     | 一般: 1000円/日 小・中・高・大学生(23歳以下): 1000円/週<br>本部師範およびそれに準ずる先生にご指導頂く場合: 2000円/日 |

- ・休会時は事前に届を出すと、500円/月になります 会費の滞納が6ヵ月以上続いた場合は退会とみなします
- ・会費を銀行振込する場合: 日新信用金庫・宇治川支店 普通No. 340076 せいぶ館佐治孝雄(セイブカン サジタカオ)
- ・会費を郵便振替する場合: 口座番号: 14340-56119711 加入者名: せいぶ館佐治孝雄(セイブカン サジタカオ)

## ■稽古中のケガ、その他事故については会員個人の責任とします

- ・紛争は当事者同士で解決して下さい
  - ・スポーツ安全保険に加入して下さい (団体保険は毎年3月末切替えです。 掲示にご注意ください)
- (財)スポーツ安全協会

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 (兵庫県民会館)(公財)兵庫県体育協会内 Tel (078)-332-2380

## ■気持ちよく稽古ができるように

- ・道場内外は来た時よりも美しく。 ・道場内は原則として禁煙・禁酒・禁飲食・禁携帯電話です。
- ・道場内には私物を置かないで下さい。もし私物を1週間以上放置している場合は道場で処分します。

## ■稽古時間 <2015年10月現在 / 祝祭日・年末年始等は掲示にご注意下さい / ★マークのクラスには一般も参加できます>

|   | 朝のクラス                                                  | 昼のクラス                                                | 夜のクラス                                            |
|---|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 月 | 7:00～8:00 (初心者)★ 中尾                                    |                                                      | 18:30～20:00 佐伯                                   |
| 火 |                                                        |                                                      | 18:30～20:00 新阜                                   |
| 水 | 7:00～8:00 中尾                                           | 13:30～15:00 (レディース)★ 明子                              | 18:30～20:00 (初心者)★ 品川                            |
| 木 |                                                        | 16:45～18:00 (子供クラス)★ 遠藤                              | 18:30～20:00 佐治                                   |
| 金 | 7:00～8:00 中尾                                           |                                                      | 18:00～19:00 (初心者)★ エステラ<br>19:00～20:00 (初心者)★ 井出 |
| 土 | 9:30～11:00 (初心者)★ 中尾                                   | 15:00～16:20 (子供クラス)★ 林<br>16:30～17:30 (中・高校生クラス) 真理子 | 18:00～19:30 松平                                   |
| 日 | 7:00～8:00 (座禅会) 永昌寺<br>9:30～11:00 中尾<br>11:10～12:10 濱崎 | 毎週第4日曜 14:00～15:00 (親子教室) 野田<br>← [毎月第2日曜: 藤井]       | ↑ [毎月第2日曜前日: 藤井]                                 |

県武道館 火曜: 10:00～11:30 (中尾) / 明石道場 水曜: 19:00～20:30 (濱本) / 西神中央 木曜: 19:00～20:10 (村尾)

コープこうべ (住吉) 日曜: 13:50～15:20 (小林) ・ 日曜: 15:30～17:00 (岩佐)

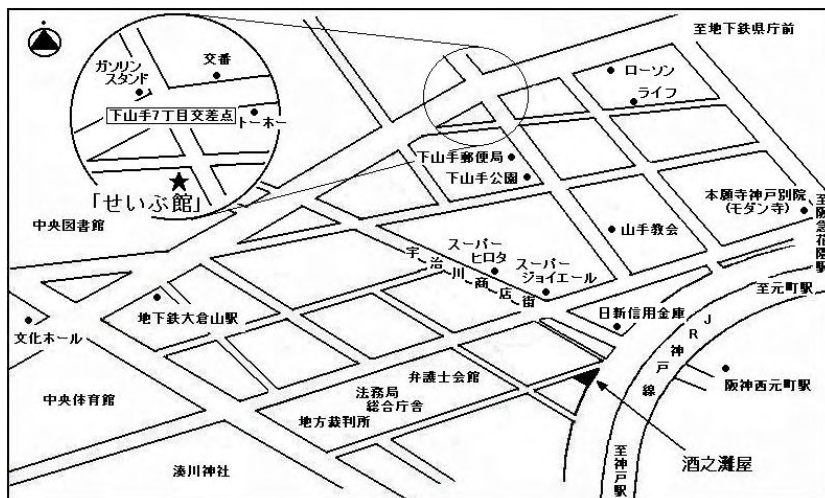
杖道部 <神道夢想流> 土曜: 11:40～14:30 (山下) ・ 毎月第1日曜(古流&自主稽古): 13:00～15:00 (小畑) 会費: 1000円/月

## ■道場への最寄り駅 (徒歩時間)

- 地下鉄 大倉山駅から3分
- 地下鉄 県庁前駅から5分
- 阪急 花隈駅から5分
- 阪神 西元町駅から7分
- J R 神戸駅から12分
- 高速 神戸駅から12分

《せいぶ館ホームページ》

<http://www.seibukan-kobe.org>



## 白蘆林(はくろりん)

少年や若者が合気道を通じて強く逞しく、優しい思いやりのある人間になれるように。また、大人もそうあり続けられる、そんな青少年健全育成の場でありたい。そういう思いから、下村湖人著「次郎物語」を基に「白蘆林」と名付けました。